

平成30年度慢性腎臓病（CKD）・糖尿病対策研修会実施要領

1 目的

糖尿病対策において、健診または保健指導の未受診や医療中断による重症化を予防し、腎不全、人工透析への移行を防止することが重要である。そのため、新潟県医師会、新潟県糖尿病対策推進会議、新潟県の三者で「新潟県糖尿病性腎症重症化予防プログラム」を策定したので、その周知及び地域における円滑な事業実施について理解を深めることを目的とし研修会を開催する。

2 実施主体

新潟県

3 日時

平成30年9月25日（火） 午後2時から5時まで

4 場所

新潟県自治会館別館 9階「ゆきつばき」

（住所：新潟市中央区新光町7-1 電話：025-284-4101）

5 対象者

- （1）市町村及び県地域機関において慢性腎臓病及び糖尿病対策を担当する保健師、管理栄養士等
- （2）医療保険者において健診・保健指導に従事する者
- （3）健診・保健指導事業の委託先となる民間事業者等で、健診・保健指導に従事する者
- （4）医療機関において慢性腎臓病及び糖尿病の治療、保健指導に従事する医師、看護師、管理栄養士等

6 内容

- （1）説明：「新潟県糖尿病性腎症重症化予防プログラムについて」
- （2）講演：「糖尿病性腎症の基礎と保健指導の重要性について（仮題）」
講師：新潟大学大学院医歯学総合研究科
血液・内分泌・代謝内科学 教授 曾根 博仁 氏
- （3）事例発表：「上越市における糖尿病性腎症重症化予防活動について（仮題）」
上越市健康福祉部 健康づくり推進課
栄養士長 大石 由美子 氏
- （4）情報交換：糖尿病性腎症の保健指導の現状や課題について